

第52回 全日本教職員バドミントン選手権大会

宮崎大会のいざない

「太陽と緑の国」そして「神話のふるさと」宮崎へようこそ！！

こんな明るいイメージを持つ南国宮崎を一瞬のうちに暗く覆った口蹄疫の発生から早3年。4年に1度開催される「全国和牛能力共進会」での宮崎牛2連覇など、ここ宮崎は、人々の努力と全国からの支援をバネに確実に復興への道を歩み始めています。

宮崎は、天孫降臨の地「高千穂」や「海幸彦、山幸彦」伝承を伝える鵜戸神宮、初代神武天皇ゆかりの地など「神話のふるさと」として、古事記等にも多くの記述がある地です。

また、東に日向灘、西に九州山地と豊かな自然に恵まれ、かつては新婚旅行のメッカとして、沿道にはワシントンアパーム（けっしてヤシの木ではありません。）やフェニックスの大木が生い茂り、花壇には色とりどりの花々が咲き乱れる風景も楽しむことができます。

さらに、シーズンには、読売巨人軍やソフトバンクホークス、広島カープなどのプロ野球チームやプロサッカーチームのキャンプ地として賑わい、温暖な気候を利用したサーフィンなどのマリンスポーツ、ゴルフ等も1年を通じて楽しむことができます。

さて、今回は、そんな宮崎の中心都市である宮崎市で本大会を開催するはこびとになりました。

宮崎市は宮崎県のほぼ中央に位置しており、空港や高速道路、鉄道など交通の拠点としても宮崎の中心といえます。

町の中心部には、初代神武天皇ゆかりの宮崎神宮や、世界各地からの大理石を集めて作られた平和の塔がそびえる平和台公園や旧宮崎大学跡地に美術館や県立劇場、県立図書館などと共に作られた文化の森公園、北東部には県内最大の建物（地上45階建て）であるホテルシェトラン・オーシャン・グランデや、パワースポットとして注目される江田神社、南部には亜熱帯植物が生い茂った観光地青島や鬼のせんたく岩と呼ばれる奇岩が広がる日南海岸が広がっています。

最近では、宮崎名物として定着した地鶏炭火焼きや、チキン南蛮、マンゴーなどのおいしいものもたくさんあります。

この宮崎の地で第52回大会が開催されることを光栄に思うと同時に、全国からおいでになる選手の皆様が、存分にプレーできますことはもとより、少しでもお力になれますよう役員一同準備を進めております。

例年、本大会への本県選手団の出場数が少なく申し訳なく思っていたところではありますが、今回は、地元開催ということでプレーでも宮崎の「元気」を発揮できればと考えております。

最後になりましたが、選手の皆様の健闘をお祈りするとともに、皆様のお越しを心よりお待ち申し上げます。

「太陽と緑の国」「神話のふるさと」宮崎の夏をお楽しみください。

